

大岩まさかず

市政レポート 2016年 6-7月号



大岩まさかずのプロフィール [1970年8月3日生まれ]

- 中央大学法学部 政治学科卒業 (1993年卒)
- 2015年4月 横浜市議員に当選 (2期目)
- 民間企業に17年間勤務 (日本リース、三井物産、日本GE)
- 健康福祉・医療委員会 副委員長
- 米国公認会計士 (US.CPA) 合格
- 観光・創造都市・国際戦略特別委員会 委員

委員会、会派構成が変わりました

平成28年第2回定例会が、5月17日から18日間の日程で行われました。第2回の定例会では、毎年、常任委員会、特別委員会の委員構成が変わりますが、5月17日の議会で新しい委員会の構成が決まりました。

又、「旧維新の党」と「旧民主党」が合併し、3月27日に「民進党」が結党されました。その関係で、所属していた旧維新の党会派8名で「横浜市民と進む会」を結成し、旧民主党13名の会派と、合流に向けての協議を開始しています。政策や会派の運営方針など、しっかりと協議・合意をした上で、旧維新の党と旧民主党の会派は、今年の9月合流に向けて話し合いを進めています。



▲会派8名の集合写真(議会初日、議場にて撮影)

健康福祉・医療委員会の副委員長に就任しました

今年の常任委員会は「健康福祉・医療委員会」、特別委員会は「観光・創造都市・国際戦略特別委員会」に所属する事となりました。

昨年1年間「市民・文化観光・消防委員会」の委員長を務めましたが、今年は「健康福祉・医療委員会」の副委員長という重責を担わせて頂く事となりました。

健康・福祉の政策に関わる重要な委員会であるとの認識のもと、市民の皆様のふたぐに答えられるよう、より一層の努力をして参ります。

(職員数はH28.4.1現在)

	H28 事業別予算	所管外郭団体	職員数
健康福祉局	<一般会計>4,256億円 ●社会福祉費(471億円) ●障害者福祉費(981億円) ●老人福祉費(95億円) ●生活援護費(1,322億円) ●施設整備費(73億円) ●公衆衛生費(172億円) ●公衆衛生費(172億円) ●環境衛生費(29億円) ●特別会計繰出金(1,112億円)	寿町勤労者福祉協会 / 横浜市総合保険医療財団 / 横浜市社会福祉協議会 / 横浜市リハビリテーション事業団	940名
	<特別会計>7,437億円 ●国民健康保険4,037億円 ●介護保険2,676億円 ●後期高齢者医療716億円 ●公害被害者救済0.4億円 ●新墓園7.5億円		
医療局	<一般会計>合計126億円 ●2025年に向けた医療機能の確保(22億円) ●市民生活を支える医療推進(10億円) ●救急・災害医療(12億円) ●その他(83億円)	なし	●医療局88名 ●市民病院1,089名 ●脳卒中・神経脊髄センター 413名
	<一般会計繰入金>75億円 ●市民病院へ22億円 ●脳卒中・神経脊髄センターへ31億円 ●みなと赤十字へ22億円		